

令和2年4月3日

一般社団法人 全国中小建設業協会
会長 土志田 領司

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

新型コロナウイルス感染症拡大による景気下振れに対処するため、大幅な公共投資を機動的に行っていただきたい。

特に、防災・減災、国土強靱化の強化、地方自治体が集中的に実施する防災・減災や老朽化対策の支援など全国の中小建設業が受注する公共土木工事では資材調達に大きな支障はないこと、人手不足などの施工能力に問題がないことから、積極的な投資をお願いしたい。

また、新型コロナウイルス感染症拡大による中小建設業の連鎖倒産が発生しないよう、資金繰りに効果が期待できる中小建設業者向けのセーフティーネットの手当てを切に要望するものであります。

公共工事においては、「新型コロナウイルス感染症対策の一環として、受注者の意向を踏まえた工事一時中止や工期延長、工期延長に伴う必要経費を盛り込んだ変更契約」などの対策が講じられており、感謝申し上げます。しかし、国内経済の減速や今後の不透明感を背景とした企業の設備投資意欲の減退に呼応する大胆な経済対策として公共事業予算の拡大による下支えが重要であり、新3K確立への分岐点となり得ますので、強く要望いたします。